

デュロキセチンカプセル「DSEP」

を服用される患者さんとご家族の方へ

このお薬は、中枢神経に働いて
線維筋痛症、慢性腰痛症、変形性関節症の
痛みを和らげるお薬です。



●カプセルは実物大です。



デュロキセチンカプセル「DSEP」を服用される前に

次のような方は、服用前に必ず医師または薬剤師にお伝えください。

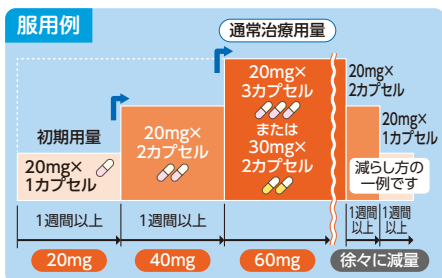
- 過去に薬を服用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある方
- 肝障害、腎障害、閉塞隅角緑内障、排尿困難、高血圧の既往などがある方
- 妊婦、妊娠している可能性がある方、または授乳中である方
- 他のお薬を使用している方

うつ病など、精神科の病気で治療されている場合は、精神科の病気の症状に影響を与える可能性がありますので、服用前に医師または薬剤師に伝えてください。

(裏面も必ずお読みください)

服用方法について

- このお薬は、痛いときだけに服用するお薬（頓服）ではありません。**一定期間服用を続けることで効き目があらわれます。**医師の指示通りに服用を続けてください。
- 服用量は20mgから始め、1週間以上の間隔をあけて20mgずつ増やしていき、最終的に60mgまで増量します。
- 必ず指示された服用方法に従ってください。
- 絶対に2回分を一度に飲まないでください。飲み忘れた場合は、気がついた時に1回分を飲んでください。ただし、次に飲む時間が近い場合は1回とばして次の服用時間から1回分を飲んでください。
- 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。



医師または薬剤師の指示なしに、自分の判断で服用を中止したり、量を減らしたりすると、病気が悪化することがあります。指示通りに飲み続けることが重要です。

服用中に注意していただきたいこと

次のような症状など、**気になる症状がありましたら、すぐに医師または薬剤師に相談してください。**

吐き気、傾眠、口渇、頭痛、便秘、下痢、めまい、腹部痛、不眠、倦怠感、食欲減退、高血糖、嘔吐、体重増加、腹部不快感、発疹、かゆみ、じんましん、接触性皮膚炎、光線過敏反応（日光による過度の日焼け、かゆみ、色素沈着）、血管浮腫、皮膚血管炎などの症状があらわれることがあります。

その他の重要な注意

- めまいや傾眠（眠気）などがあらわれることがあります。転倒などの危険がありますので、特に高齢の方は十分に注意してください。また、自動車の運転など危険を伴う作業をするときには十分に注意してください。
- アルコール飲料は、このお薬に影響しますので控えてください。
- 服用中に妊娠された場合は、すぐに医師または薬剤師に相談してください。授乳中の方は、授乳を避けてください。

精神科の病気で治療されている方

- このお薬の飲み始めや飲む量が変わったときに、イライラして落ち着かなくなったり、生きるのがつらいと感じたり、消えてしまいたいという気持ちになったり、場合によっては死んでしまいたいという気持ちになる患者さんが稀にいらっしゃいます。これらの症状があらわれた場合は、すぐに医師に相談してください。
- 不安になる、あせる、興奮しやすい、攻撃的になるなどの症状があらわれることがありますので、このような症状を感じたときは、医師または薬剤師に相談の上、必要に応じて精神科や心療内科の受診をご検討ください。

連絡先（医療機関名）



第一三共エスファ株式会社

EPDUL1P00701-1

2021年6月作成